

事前評価書

		年度	元
		整理番号	
事業名・路線名等	交通安全事業 <small>しゅようち ほうどう</small> 主要地方道 <small>しやうないくじゆうせん</small> 庄内久住線 <small>みやこのこうく</small> 都野工区		事業主体
所在地	竹田市久住町大字栢木		
事業概要	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時の安全な歩行空間を確保するため歩道の整備を図る。 ・観光(ぐるっとくじゆう周遊)道路としての快適な交通ネットワークの充実、また、緊急輸送路(二次ネットワーク)の災害時救援活動ルート確保のため道路の整備を図る。 	
	事業内容	【計画延長・幅員】 L=840m(現拡)、W=6.0(9.75)m 【道路区分】 第3種第3級 【設計速度】 V=40km/h 【計画交通量】 3,400台/日 (H42) 【現況幅員】 W=6.0(7.5)m 【交通量】 3,509台/日、 歩行者 126人/12h、自転車 3台/12h … (H30.4調査)	
	事業費	C=550百万円	
事業の実施計画	完成予定年	着手から7年(令和8年度)	
	事業段階毎の実施計画	1年目 地形・路線測量、地質調査、道路詳細設計、関係機関との協議 2年目 用地測量、建物調査、用地買収 3年目 建物調査、用地買収、建物補償 4年目 用地買収、建物補償 5年目 用地買収、建物補償 6年目 道路工事 7年目 道路工事	
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線は小中学校、高校、救急病院が立地しているが、区間の大半で歩道が整備されていないため、児童・歩行者が危険な状況である。 ・道路(車道・路肩)幅員が狭いため、幹線道路としての機能が不十分である。 ・上記の理由により、通学路安全プログラムによる要対策箇所位置付けられている。 	
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路・歩行者等の安全確保 ・観光道路や緊急輸送路としての交通ネットワークの充実 ・地域内の交通アクセス機能の改善 	
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	交通安全事業のため費用便益比の算出は困難であり、現状の道路利用状況等から総合的に判断する。	
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法、道路構造令等に適合した工法を採用。 ・周辺の歩道整備状況から歩道の連続性が確保できるルートを選定。 	
	コスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト・コンクリート・砕石は再生材を使用。 ・建設発生土は、現場内で流用する。 	
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・現道拡幅であり、地形改変による影響が少ない計画である。 ・低騒音、低振動型の建設機械を使用して、周辺の住環境の負担低減を図る。 	
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路合同点検における危険箇所であり、都野小学校校区関係者から早期対策の要望がある。 ・庄内久住線道路整備期成会や自治会より、早期整備にかかる要望が上がっており、協力体制は整っている。 	
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> ・交安法指定通学路(3号指定) ・道路法第29条に基づき実施 ・社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合 	
	事業の特殊性	・特殊な工法はなく、技術的難易度は特になし。	
対応方針	・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい。		

事業箇所位置図

